平成19年3月期　第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18年7月31日

上 場 会 社 名　三菱瓦斯化学株式会社　（コード番号:4182　東・大・名　各1部）

（URL　http://www.mgc.co.jp）

代　　表　　者　　役職名　取締役社長　　氏名　小高　英紀
問合せ先責任者　　役職名　広報IR部長　　氏名　佐藤　康弘　　TEL (03) 3283 - 5041

1．四半期財務情報等の作成等に係る事項

① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有
　法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無

③ 連結及び持分の適用範囲の異動の有無　：　無

2．平成19年 3月期第1四半期の財務・業績の概要（平成18年 4月 1日 ～ 平成18年 6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況　（注）記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売　上　高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	114,623	12.8	9,189	21.3	15,152	52.5	12,112	71.6
18年3月期第1四半期	101,620	10.6	7,574	31.2	9,938	22.3	7,058	23.5
(参考)H18年3月期	439,829	13.2	38,970	26.2	50,410	33.6	32,944	41.1

	1株当たり四半期（当期）純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益
	円　銭	円　銭
19年3月期第1四半期	26.20	－
18年3月期第1四半期	15.26	－
(参考)H18年3月期	70.98	－

(注)①売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。
　②持分法投資損益　19年3月期第1四半期 5,710百万円　18年3月期第1四半期 2,534百万円　18年3月期 15,122百万円
　③期中平均株式数（連結）19年3月期第1四半期462,275,024株 18年3月期第1四半期462,396,933株 18年3月期462,355,096株

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報】

当社グループにおける当第1四半期（平成18年4月1日～平成18年6月30日）の業績は、売上高　1,146億円（前年同期比　130億円増　+12.8%）、営業利益　91億円（前年同期比　16億円増　+21.3%）、経常利益　151億円（前年同期比　52億円増　+52.5%）、四半期純利益121億円（前年同期比　50億円増　+71.6%）といずれも前年同期を上回りました。

全般的に需要は引き続き堅調に推移し、売上高は、内販、輸出とも増加となりました。営業利益は、化学品が原燃料価格の高騰や固定費の増加等により前年同期を下回ったものの、エンジニアリングプラスチックスや電子材料の販売が引き続き好調で、全体としては前年同期比で増収増益となりました。

［天然ガス系化学品］

メタノールは、引き続きタイトな需給バランスが継続し、市況も高値で推移したことから、海外メタノール生産会社は順調に推移しましたが、アンモニアが定期修繕年にあたり固定費が増加したことや、メタノール誘導品のコスト増、コエンザイムQ10の販売価格下落の影響により、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は300億円（前年同期比　25億円増　+9.3%）、営業利益は△1億円（前年同期比　16億円減）となりました。

［芳香族化学品］

汎用芳香族製品は、原料キシレン価格が原油価格以上に騰勢を強め、製品価格も上昇しましたが、パラキシレンの販売数量が事業再編により減少したため、減収となりました。

特殊芳香族製品は、メタキシレン系製品のイソフタル酸やメタキシレンジアミンなどが好調で、増収となりました。

この結果、売上高は330億円（前年同期比　19億円増　+6.3%）、営業利益は13億円（前年同期比　0億円減　△1.0%）となりました。

[機能化学品]

工業用無機薬品類は、過酸化水素が紙パルプ向けを始めとして堅調に推移しました。電子工業用薬品類は、半導体向けに国内外とも伸張して増収増益となりました。エンジニアリングプラスチックスは、原燃料価格が上昇したものの、ポリカーボネートを中心に電気・電子、自動車向けの需要が引き続き好調で、ポリカーボネートシート・フィルムも売上数量を伸ばしました。

この結果、売上高は322億円（前年同期比　39億円増　+14.1％）、営業利益は34億円（前年同期比　10億円増　+42.3％）となりました。

[特殊機能材]

プリント配線板用材料は、原材料価格が高騰したものの、半導体パッケージ用途の需要が好調に推移しBT材の販売数量が増加し、プリント配線板用小径孔あけ補助材料LEシートも堅調に推移したため、増収増益となりました。

脱酸素剤「エージレス®」は、非食品分野の伸びもあり、堅調に推移しました。

この結果、売上高は190億円（前年同期比　45億円増　+31.9％）、営業利益は43億円（前年同期比　22億円増　+110.9％）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総　資　産	純　資　産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円　銭
19年3月期第1四半期	557,996	265,297	46.1	555.96
18年3月期第1四半期	498,813	209,313	42.0	452.68
(参考)H18年3月期	564,483	251,202	44.5	543.12

(注)①期末発行済株式数（連結）19年3月期第1四半期 462,275,076株　18年3月期第1四半期 462,389,317株　18年3月期 462,291,001株
②18年3月期第1四半期及び18年3月期の決算数値については、従来の「株主資本」、「株主資本比率」、「1株当たり株主資本」を記載しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△ 504	△ 3,336	△65	37,556
18年3月期第1四半期	325	△ 3,412	△ 4,162	21,645
(参考)H18年3月期	36,055	△ 15,195	△ 9,924	40,590

【財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等】

[財政状態（連結）の状況]

総資産は、売上債権の減少等により、前期末比で64億円減少し5,579億円となりました。

負債は、仕入債務の減少等により、前期末比で124億円減少し2,926億円となりました。

純資産は、当四半期純利益121億円等により増加し2,652億円となり、1株当たり純資産は555.96円になりました。

[連結キャッシュ・フローの状況]

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益、減価償却費等による資金増加額が、仕入債務の減少、法人税等の支払額等による資金減少額を下回り、5億円の支出となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得等により33億円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の借入れ及び返済等により0億円の支出となりました。以上の結果、平成19年3月期第1四半期末の現金及び現金同等物期末残高は375億円となりました。

○添付資料　（要約）連結貸借対照表、（要約）連結損益計算書、（要約）連結キャッシュ・フロー計算書、セグメント情報

3．平成19年 3月期の連結業績予想（平成18年 4月 1日 ～ 平成19年 3月31日）

当第1四半期までの業績は概ね予想通りに推移しており、中間期及び通期の業績予想につきましては平成18年5月15日に発表した数値に変更はありません。

[添付資料]

(要約)連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第1四半期 H18.6.30現在	前第1四半期 H17.6.30現在	(参考)前期 H18.3.31現在	科目	当第1四半期 H18.6.30現在	前第1四半期 H17.6.30現在	(参考)前期 H18.3.31現在
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産	(235,348)	(209,223)	(242,255)	流動負債	(211,638)	(195,858)	(221,650)
現金・預金	33,366	21,496	29,395	支払手形・買掛金	77,601	78,072	87,455
受取手形・売掛金	123,337	116,032	128,559	短期借入金	93,497	91,171	90,164
たな卸資産	56,530	56,120	55,543	1年内償還社債	10,000	1,000	10,000
その他	22,622	16,138	29,241	その他	30,539	25,613	34,031
貸倒引当金	△ 508	△ 564	△ 485				
				固定負債	(81,060)	(86,247)	(83,494)
固定資産	(322,648)	(289,590)	(322,228)	社債	1,000	10,000	1,000
有形固定資産	150,060	153,977	148,243	長期借入金	60,762	62,702	60,642
無形固定資産	3,148	3,661	3,270	退職給付引当金	9,139	9,555	9,385
投資有価証券	157,196	119,351	158,749	その他	10,158	3,989	12,466
その他	13,069	13,218	12,822	負債合計	(292,699)	(282,105)	(305,145)
貸倒引当金	△ 825	△ 619	△ 858				
				(少数株主持分)			
				少数株主持分	−	7,394	8,136
				(資本の部)			
				資本金	−	41,970	41,970
				資本剰余金	−	35,538	35,554
				利益剰余金	−	130,353	154,336
				土地再評価差額金	−	192	192
				その他有価証券評価差額金	−	11,017	25,980
				為替換算調整勘定	−	△ 5,841	△ 2,803
				自己株式	−	△ 3,917	△ 4,027
				資本合計	−	(209,313)	(251,202)
				負債、少数株主持分及び資本合計	−	498,813	564,483
				(純資産の部)			
				株主資本	(237,028)	−	−
				資本金	41,970	−	−
				資本剰余金	35,558	−	−
				利益剰余金	163,550	−	−
				自己株式	△ 4,049	−	−
				評価・換算差額等	(19,976)	−	−
				少数株主持分	(8,292)	−	−
				純資産合計	(265,297)	−	−
資産合計	557,996	498,813	564,483	負債、純資産合計	557,996	−	−

(要約)連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第1四半期 (H18/4～H18/6)	前第1四半期 (H17/4～H17/6)	(参考)前期 (H17/4～H18/3)
売上高	114,623	101,620	439,829
売上原価	93,190	82,813	352,693
売上総利益	21,432	18,806	87,136
販売費及び一般管理費	12,243	11,232	48,165
営業利益	9,189	7,574	38,970
営業外収益	7,075	3,488	18,561
営業外費用	1,112	1,124	7,120
経常利益	15,152	9,938	50,410
特別利益	619	204	392
特別損失	57	105	6,681
税金等調整前四半期(当期)純利益	15,714	10,037	44,121
法人税等	3,322	2,748	9,913
少数株主利益	278	231	1,264
四半期(当期)純利益	12,112	7,058	32,944

(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当第1四半期 (H18/4～H18/6)	前第1四半期 (H17/4～H17/6)	(参考)前期 (H17/4～H18/3)
1. 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	15,714	10,037	44,121
減価償却費	4,450	4,346	18,758
持分法による投資利益	△ 5,710	△ 2,534	△ 15,122
売上債権の増減額	2,683	△ 3,492	△ 12,261
たな卸資産の増減額	△ 881	△ 4,864	△ 5,267
仕入債務の増減額	△ 8,303	1,497	7,146
その他	△ 8,456	△ 4,664	△ 1,319
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 504	325	36,055
2. 投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得による支出	△ 5,475	△ 3,767	△ 17,686
固定資産の売却による収入	1,413	58	2,761
投資有価証券の取得による支出	△ 1,792	△ 215	△ 6,746
投資有価証券の売却による収入	138	0	1,472
その他	2,378	510	5,003
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,336	△ 3,412	△ 15,195
3. 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金純増減額	3,291	△ 947	△ 9,084
長期借入れによる収入	1,182	204	20,581
長期借入金の返済による支出	△ 1,852	△ 1,687	△ 17,286
その他	△ 2,687	△ 1,730	△ 4,133
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 65	△ 4,162	△ 9,924
4. 現金及び現金同等物に係る換算差額	16	197	907
5. 現金及び現金同等物の増減額	△ 3,889	△ 7,051	11,842
6. 現金及び現金同等物の期首残高	40,590	28,696	28,696
7. 連結範囲の変更による期首現金及び現金同等物の増減額	－	－	50
8. 合併に伴う現金及び現金同等物の増減額	856	－	－
9. 現金及び現金同等物の期末残高	37,556	21,645	40,590

セグメント情報

当第1四半期(H18/4～H18/6)　（単位:百万円）

	天然ガス系化学品	芳香族化学品	機能化学品	特殊機能材	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業利益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	30,056	33,031	32,262	19,001	271	114,623	―	114,623
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,760	261	550	14	15	2,603	△ 2,603	―
計	31,817	33,292	32,813	19,016	286	117,226	△ 2,603	114,623
営業費用	31,981	31,933	29,346	14,704	206	108,172	△ 2,738	105,433
営業利益(又は、営業損失)	△ 163	1,359	3,466	4,311	80	9,054	135	9,189

前第1四半期(H17/4～H17/6)　（単位:百万円）

	天然ガス系化学品	芳香族化学品	機能化学品	特殊機能材	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業利益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	27,504	31,078	28,270	14,409	358	101,620	―	101,620
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,805	305	445	9	9	2,576	△ 2,576	―
計	29,310	31,383	28,715	14,419	367	104,196	△ 2,576	101,620
営業費用	27,796	30,010	26,279	12,375	264	96,725	△ 2,678	94,046
営業利益	1,513	1,373	2,436	2,044	103	7,471	102	7,574

（参考）前期(H17/4～H18/3)　（単位:百万円）

	天然ガス系化学品	芳香族化学品	機能化学品	特殊機能材	その他	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業利益								
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	117,629	129,096	123,307	68,392	1,403	439,829	―	439,829
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,855	1,102	1,693	68	57	9,777	△ 9,777	―
計	124,485	130,198	125,001	68,460	1,461	449,607	△ 9,777	439,829
営業費用	119,116	124,494	111,349	54,975	1,060	410,996	△ 10,136	400,859
営業利益	5,368	5,704	13,652	13,485	400	38,610	359	38,970